

湖西市定例記者会見

と き 令和2年3月19日（木）
11時30分開始予定
ところ 湖西市役所2階 市長公室

1. 湖西市新型コロナウイルス感染症対策基本方針 資料1
2. コロナウイルス蔓延による市内産業への
影響緩和（経済対策）について 資料2
3. 令和3年4月採用 湖西市職員採用試験日程等について 資料3
4. 未来のこさい調査事業令和元年度採択事業完了報告 資料4

*情報提供

- 「仲東ヒラメ」のふるさと納税返礼品の追加およびLINE 抽選プレゼント企画の実施
- 女改之長屋完成記念式典
- 東京2020オリンピック聖火リレー静岡県湖西市ボランティア募集
- ひとり1改善の取組結果

<参考資料>

広報こさい4月号
4月の主な行事予定

湖西市新型コロナウイルス感染症対策

基本方針

令和2年2月19日作成

令和2年2月27日更新

令和2年3月11日更新

1 イベント等の開催について

参加人数に関わらず、感染の拡大を防止するため、下記に該当する市主催のイベントを、令和2年3月31日（火）まで、原則中止又は延期とする。
民間団体が主催するものについては、民間団体に判断を委ねるが、感染拡大の防止の観点から開催の必要性を改めて検討するよう要請する。

記

- ① 屋内で行われる不特定多数の参加者を募るイベント
- ② 高齢の方や妊婦の方などが多数参加するイベント
- ③ 屋内、屋外を問わず食事を提供するイベント 等

2 市民への呼びかけについて

市民へは、引き続き、感染症予防対策や相談窓口等、迅速かつ適切な情報提供を行う。

3 市内の企業・事業所への呼びかけについて

市内の企業・事業所へは、国や県が発信する情報等を適切に提供する。

風邪患者への休暇取得の勧奨、職場に出勤しなければならない従業員を減らす方法（テレワークや時差出勤等）の推進を要請する。

4 市内保育所、幼稚園、こども園、小学校、中学校等の対応について

(1) 小中学校について

ア 3月3日（火）から3月19日（木）まで臨時休業とする。

イ 小・中学校の部活動は、3月20日（金）より再開も可とする。ただし、学校を離れて（市内であっても）実施される練習試合や遠征合宿又は体験活動などについては、当分の間、原則中止とする。

(2) 放課後児童クラブについて

3月3日（火）から3月19日（木）までの平日、臨時開所とする。

(3) 保育園、幼稚園、こども園について
通常開園とする。

(4) 給食の対応について

ア 小中学校は、3月3日（火）から給食を中止する。

イ 保育所、幼稚園、こども園は、通常どおりとする。

5 市内公共施設について

通常開館とする。（一部施設内使用制限有り）

健康福祉センター 遊びの広場、子育て支援センター わくわく広場・に
こここ広場・おひさま広場は、2月28日（金）から3月31日（火）まで使
用を中止する。

6 その他

- ・市内の経済活動への影響の把握と必要な経済対策の検討
- ・この方針については、国内や周辺地域での発生状況を踏まえ、段階的に改定する。
- ・基本方針に関する問合せ先は、湖西市健康福祉センター健康増進課（電話：05
3-576-1114）とする。

<p>タイトル コロナウイルス蔓延による市内産業への影響緩和 (経済対策) について</p>	<p>所属名 産業部産業振興課 連絡先 外線Tel 576-1216 FAX 576-1115 担当者 北見、仲田、吉田</p>
<p>【概要】 コロナウイルスの蔓延により、市内農業者、商工業者に経済的影響が出始めています。現時点で大きな問題とまでは至っていませんが、根本原因の出口が見えない中で事態がいつ悪化してもおかしくないことから、足元で必要な対策を速やかに講じてまいります。</p> <p>【早急に講じる施策】</p> <p>①花卉農家への対策「花のまち・こさい 応援プロジェクト」について 目的：イベント等の中止、延期により、花卉農家の売り上げ減少等が発生していることを踏まえ、花卉農家の応援として湖西の花の魅力発信と、外出機会が減った市民への機会の創出を目的に実施。 日時：3月28日(土)及び29日(日)の2日間 場所：浜名湖レンガ館外部 内容：市内で生産された花卉(こでまり、アマリリス、スプレーマム等)をアーチ状に装飾し、記念写真等の撮影スポットを用意する。 ※令和2年度以降も「花のまち・こさい」の魅力を継続して発信していく。</p> <p>②一次産業全般への対策「生産者等SOS掲示板」との連携について 湖西市の農水産物などの過剰在庫の解消や販売促進を目的に、浜松市が既に実施している「生産者等SOS掲示板」において、湖西の農業者等からの登録も受付を可能となるよう、同市と連携。(3月17日付けで市内認定農業者等に発出済み)</p> <p>【現在検討中の施策】</p> <p>①中小商工業者の資金繰り支援 国、県が実施する各種支援策について更なる強化の要望や、市独自に強化できる施策がないか検討中。</p> <p>【参考：既に講じている施策】</p> <p>①迅速な情報発信 市ウェブサイトにおいて、企業向け及び労働者向けに、国や県から発出される様々な支援策等に関する情報を取りまとめ、随時更新中。</p> <p>②市内商工業者等の状況把握 商工会や金融機関等と連携し、商工業者等の経営状況について定点観測を実施。</p> <p style="text-align: right;">(裏面あり)</p>	



こでまり

スプレー菊



アマリリス



タイトル	所属名 総務課
令和3年4月採用 湖西市職員採用試験日程等について	連絡先 外線Tel576-1698 FAX576-1115
	担当者 阿部、高橋

【概要】

多様な受験ニーズに柔軟に対応し、湖西市の未来を共に創っていく人材を確保する機会を増やすため、今年度に引き続き令和3年4月採用の職員採用試験を、計画的に前期と後期の2回の日程で実施します。

【ねらい】

◎本市職員採用試験

項目	
試験実施回数	年2回(前期、後期) (注1) とし、実施日程については予め募集要項に記載する
効果	<受験者> 予め2つの試験日程が把握でき、計画的な就職活動の一助になる <湖西市> 多様な分野から優れた人材を採用する機会の増加
その他	<募集職種> 一般事務職、土木技師、保健師等 ※詳細は、4月中旬以降に湖西市ウェブサイトに掲載 <社会人経験者枠 (注2) > 採用後に即戦力の中堅職員として、民間での豊富な知識・経験を活かした業務遂行、業務改善を促進し、市役所に新風を吹き込むようなリーダーシップに長けた人材を募集

(注1)前期、後期どちらか1回受験可能、下記スケジュールを参照

(注2)民間企業等における職務経験が10年以上

【特徴】

『わ～くわく「こさい」で新生活！奨学金返還支援制度』の対象となります、令和2年度にスタートするこの制度は、市内に居住し湖西市役所を含む制度の対象企業に就職する方で、在学中に奨学金を借りた方の返済を補助するものです。(※詳細については後日ウェブサイトに掲載する募集要項をご覧ください。)

【スケジュール】

◎前期

- 第1次試験・・・6月下旬
- 第2次試験・・・7月下旬～8月上旬
- 第3次試験・・・8月下旬

◎後期

- 第1次試験・・・11月上旬
- 第2次試験・・・11月下旬～12月上旬
- 第3次試験・・・12月下旬

以上

タイトル 미래의こさい調査事業 令和元年度採択事業について(完了報告)	所属名 企画政策課 連絡先 外線Tel 576-4910 FAX 576-1139 担当者 吉田 真帆
---	--

1 事業概要

今後(みらい)の湖西市のため、人口減少対策といった喫緊の様々な政策課題への対応や、新たな「稼ぐ力」創出のきっかけとしていくため、職員の創意工夫したアイデアを募集し、調査、研究、試行といった事業を展開する。

本事業は平成30年度から開始し、今年度で2年目を迎える事業である。

令和元年度は5件の提案があり、全ての提案事業が採択され、事業が完了したので報告する。

【参考】平成30年度採択事業：5件

2 事業内容

【No.1 湖西で卓球をPR!事業】

概要	卓球を活用して湖西をPRすることを目指し、多くの選手や観戦者が訪れる日本卓球リーグについて、招致に関する調査・研究を行う。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・関係各所(卓球協会、開催市)への調査 ・先進地(刈谷市)視察 ・会場設備等の確認
成果	調査により、大会開催の手法や課題、スポーツを通じた地元自治体のPR方法などを把握することができた。 市も連携して大会を開催することができた場合には、より賑わいがあり、市にとっても多くのメリットがある大会となることが期待できることが分かった。

【No.2 子ども連れにやさしい市役所の実現事業】

概要	市役所を子ども連れの来庁者の視点から、ソフト面・ハード面双方より見直し、情報発信を行う。「子育てしやすいまちこさい」をPRし、市のイメージアップにつなげる。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズ把握のためのアンケートの実施 ・子育て世代の市職員ワーキンググループの開催 ・トイレ設備の充実(ベビーキープ、補助便座、案内表示の設置) ・待合スペース、カウンター周辺設備の改善、充実 など
成果	アンケートの意見を反映し、トイレや案内表示などの設備等の充実を図ることができ、市役所利用者の利便性の向上や子育て世代の市に対するイメージアップに繋げることができた。

(裏面へ続く)

【No.3 女性の居住・就労意識調査】

概要	湖西市内外の女性を対象とするアンケート調査を実施し、「女性にも選ばれるまちになるために何が必要か」や「女性が考える“働きやすい職場”の条件は何か」など、職住近接を実現するためのヒントとなる意見を収集する。
内容	・女性の居住や就労の意識に関するアンケート調査の実施 ・調査内容の分析
成果	子育て世代の女性の意識について、近隣市を含めた比較データを得るだけでなく、生の声も聞くことができた。 調査結果を参考に、令和2年度事業（大学と連携した男女比のアンバランスの解消に繋がる施策の企画立案のための調査、女性の再就職支援事業の充実等）に繋げていく。

【No.4 お達者度上昇の要因分析事業】

概要	県内で男性1位、女性5位である「お達者度（自立した生活ができる期間の長さ）」に寄与する要因について、アンケートに基づく分析を行い、市の新たな強み、アピールポイントの発見につなげる。
内容	・高齢者の実態調査の実施 ・「世帯状況と健康状態」「地域での活動と健康状態」「健康への取組と健康状態」の3点からの調査結果の分析
成果	湖西市の新たなブランドを発見していくためのきっかけとなった。 二世帯住宅、お茶、仕事の振興がお達者度上昇の要因であることが分かった。 今後は湖西ブランドをPRしながら、工夫した介護予防事業を展開したい。

【No.5 「こせい」×「こさい」に係る連携の推進事業】

概要	滋賀県の湖西地区（高島市）と連携して互いの全国的な知名度アップに関するPRを展開し、関係人口や観光交流人口の創出を図るための取組みを試行的に実施する。
内容	・キャッチフレーズ、コンセプトポスターの作成 ・両市PRコーナーの設置（市役所、道の駅）
成果	両市の意見や意向を取り入れたキャッチフレーズ、コンセプトポスターが完成し、「こせい」×「こさい」のPR開始の準備が整った。広報、観光分野についても、追って事業を展開していく予定。

※各事業の詳細は別添資料のとおり。

以上